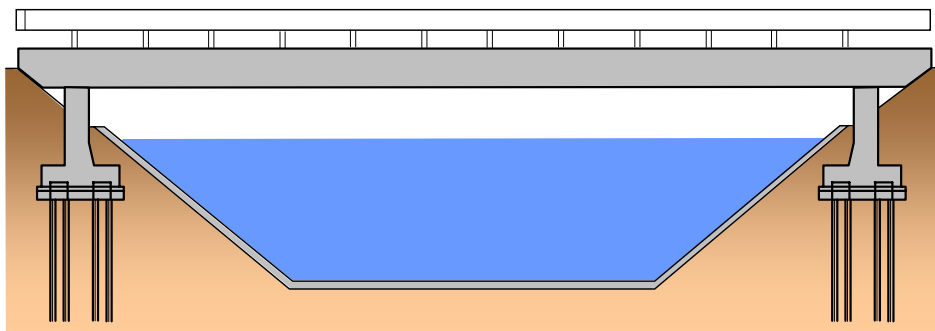


# 橋梁の架け替え

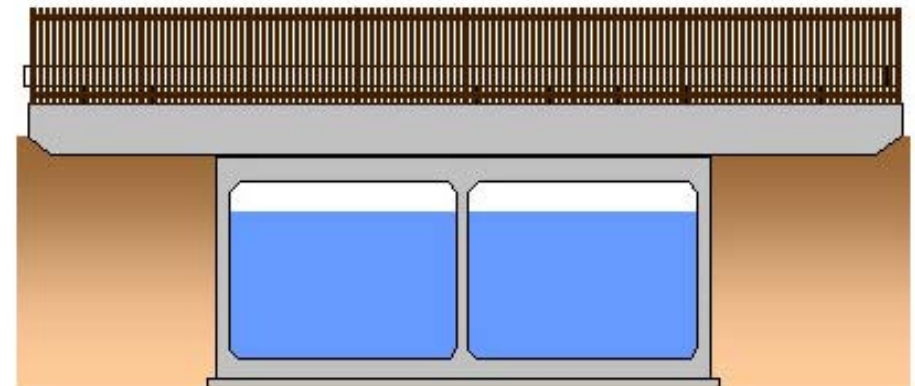
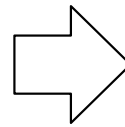
武蔵水路には、60以上の横断橋梁が架かっており、その殆どが武蔵水路と同じ時期に建設されたもので、既に40年以上が経過しています。

横断橋梁部の水路改築は、既設橋梁を撤去し、橋梁と水路を一体構造（ボックスカルバート化）とすることとしています。

これにより、現在の橋梁は新しくなり、水路と同様に安全性や耐震性の向上が図られます。（一部橋梁除く）



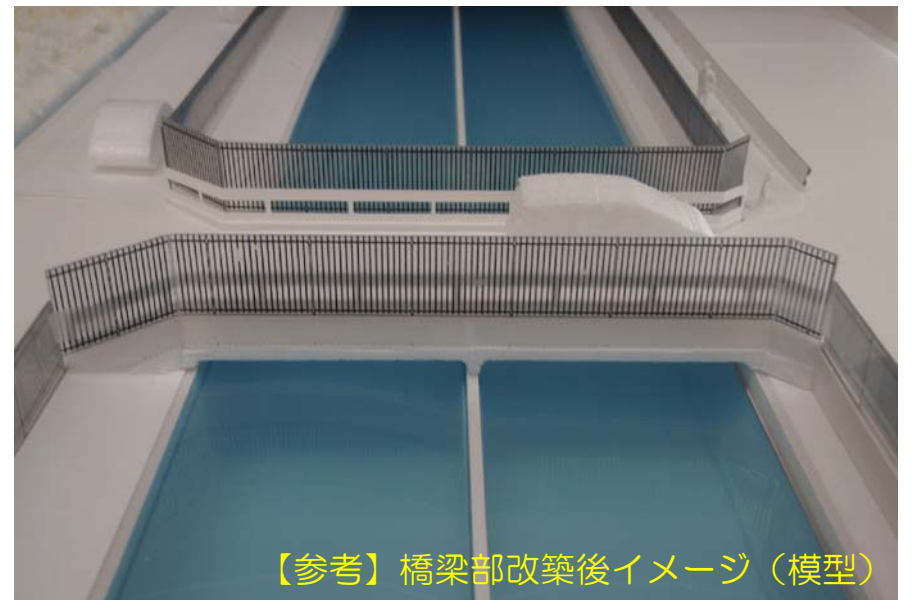
現在の県道・市道橋イメージ



改修後の県道・市道橋イメージ



【参考】武蔵水路天神橋



【参考】橋梁部改築後イメージ（模型）